

日本共産党 西宮市会議員団ニュース

(発行) 日本共産党西宮市会議員団 (2012.1.29 No.579)
西宮市六湛寺町 10-3 (西宮市議会内)
TEL35-3368 FAX・22-7815
Eメール・nmc30547@nishi.or.jp
ホームページ http://nishinomiya.jcp-giin.net/

阪神淡路大震災から17年 市議団が街頭宣伝



1月17日、阪神淡路大震災から17年をむかえ、日本共産党西宮市会議員団は、阪急西宮北口駅・アクトで宣伝をしました。

17年が過ぎた今でも、UR 借り上げ復興住宅の返還問題、災害援護資金貸付金、厳しい生活の現状など、生活再建への課題は残されています。

また、昨年3月11日の東日本大震災と福島原発事故から、津波を含めた防災対策の見直し、「安全神話」の崩れた原発をなくし、自然エネルギーへ転換することなどが求められます。

津波避難ビルの指定すすむ

西宮市は、東日本大震災を受け、「津波避難施設検討チーム」を立ち上げ、津波襲来時の避難先となる建物(3階建て以上)の指定を行なっています。

1月13日、議会に報告があり、学校、公民館、市営住宅など市施設をはじめ、兵庫県などの公共施設や病院、ホテルなどが指定されています。

報告では、西宮市は、民間のマンション、事業所、県立高校など21施設との協議が整い、あわせて101施設136棟、9万7000人収容の津波避難ビルを指定することとなりました。

24日には、都市再生機構(UR)と協定を締結、55棟7万2000人の避難場所が、新たに確保されます。市は、今後も引き続き取り組みを継続します。

2013年度から 学校給食費の「公金化」と 食材調達直営へ

これまで、学校給食費は、市の歳入とせず「私金」扱いで、西宮市学校給食会に学校を通じて直接納入、同会が食材を調達するという形をとってきました。2013年度から学校給食費は「公金化」し市の歳入に、食材調達は市が直営で行う方向が示されました。

これにより、市の責任が明確となり、資金の流れも透明化されるとしています。また、給食費の口座振替も学校指定ではなく、市内金融機関を選択することができます。

1月から、学校給食の放射能物質測定検査が開始されました。ブロック毎に1週間分をまとめて、攪拌、毎週検査し、測定結果を市ホームページで公表されます。しかし、「食べる前に検査してほしい」との声が日本共産党市議団にも寄せられています。

2012年度西宮市予算説明懇談会

日時 2月25日(土) 午前10時
場所 勤労会館青少年ホーム3F

2月17日に2012年度西宮市当初予算案が発表されます。日本共産党として、予算案の説明をし、みなさんのご意見をお聞きしたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

主催 日本共産党西宮市会議員団

